

顛末書記載例

第1号様式の4（更取要領）

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

令和4年3月17日

地方運輸局長等 殿

委任状と同じ印鑑を使用

氏名 大海 太郎
生年月日 昭和57年4月1日
本籍地の都道府県名 熊本県
住所 熊本県熊本市中央区〇〇〇町〇〇-〇〇-〇〇
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

（代理する者）

氏名 海事代理士 宮澤 透
住所 熊本県熊本市中央区八王子町26-8-203
電話番号 070-8961-0982

記

1. 海技免状（操縦免許証）の種類 1級小型船舶操縦士
2. 海技免状（操縦免許証）の番号 第1234〇〇〇〇〇5678号
3. 滅失事由とその状況（該当する番号に〇をつけ、必要事項を記入して下さい。）

- ① 海中に落とした。 場所： 八代海
時期： 令和3年12月15日
② 盗難にあった。 場所： 九州新幹線内
時期： 令和4年2月20日
③ 紛失した 保管していた場所： 免許証入れの中
見当たらなくなった時期： 令和3年11月末
④ 誤って捨てた。 捨てた場所：
時期：

- ⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入してください。）

[]

いずれかに〇をして必ず理由を